



No.81 2020.10.7.

明石市コミュニティ・スクールだより  
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

## コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

### 「松が丘サミット」を考える Part3

松が丘サミットの会場で、松が丘小校区のある自治会の自治会新聞と朝霧コミュニティ・センターの情報誌「あさぎり de まなぶる」の創刊号をいただきました。目を通しながら改めてこうした地域の情報を収集していくことも大切だと反省しているところです。また、こうした地域の新聞や情報誌からは地域とつながるヒントや学びをひろげるヒント等がいっぱいあるのではと感じました。今回朝霧コミセンの「あさぎり de まなぶる」だけでなく、大蔵コミセン・錦城コミセンでも「おおくら de まなぶる」・「きんじょう de まなぶる」を創刊され、中学校コミセンの講座や活動の情報配信のモデルとなるのではと思っています。



朝霧コミセンの「あさぎり de まなぶる」の表紙をみると、**「あっ！これコミュニティ・スクールそのものやん」と嬉しくなりました。**朝霧コミセンでの「染め物を楽しむ」教室の様子、松が丘小での「松っ子教室」の様子、朝霧川での「朝霧川清掃・自然観察会」の様子が写真で紹介されています。最近「松が丘で松が丘サミットができるのは、1年の時の松っ子教室での地域の

方との出会いがあるからからやね」といろいろな方から言われますが、まったくその通りです。また「朝霧川清掃・自然観察会」も朝霧小の環境学習と関係でさらに進化しようとしています。「松っ子教室」も「朝霧川清掃・自然観察会」も共に地域に根付いた活動になっています。そして表紙には次のような素敵なメッセージが書かれています。

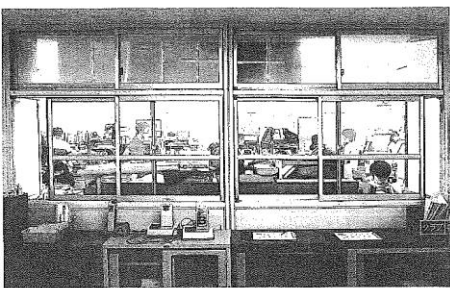
**身近なところで、たのしいまなびを**

**地域で学ぶ講座で、“知る” たのしみ、“学ぶ” たのしみ、“つながる” たのしみと出会いませんか。**

明石のコミュニティ・スクールは学校が地域の学びの拠点として、また人がつながる拠点として、“生きることの喜び、人生を楽しむ、楽しめる力”を子どもにも、大人にも育み続けられるまちをめざしています。“コミセンでの学び”、“学校での学び”と“学び”に壁をつくるのではなく、子どもも大人も“身近なところでたのしいまなび”ができる仕組みを創っていったらいいなと考えています。休日や長期休業中に子どもたちが地域の人たちと学んだり、地域や保護者の方が趣味や、コミセンや高齢者大学で学んだことを活かして子どもたちと交流できる場ができたり、そうしたことを経験した卒業生が中心になってプロジェクトを立ち上げられるような仕組みができたらいいなと考えます。そんな仕組みがある地域は、子どもたちにとって身近なモデルとなり、未来を創り社会を支える力を培える地域になるのではと考えます。そんなことを妄想させてくれる表紙でした。

## “学校の見える化” & “コミュニティ・スクール”

10/4 神戸新聞朝刊 引用



窓が透明のガラスに変わった職員室。「刷新」の象徴的な場所になっている＝神戸市須磨区瀬池町1、市立東須磨小学校（撮影・中西幸大）



神戸新聞の10月4日朝刊に昨年神戸市立東須磨小学校で起こった教員間暴行・暴言問題から1年後の東須磨小学校の様子の記事が載っていました。記事を読みながら、改めて「社会に開かれた学校」って何だろうと考えさせられました。透明ガラス越しに見える職員室の中の様子、そして「ウエルカム 職員室」と書かれた職員室入り口、正直こうした「見える化」は今までの学校の中では考えられないことだったのではないかと思います。東須磨小学校の「職員室の透明ガラス化」は子どもたちや保護者・地域の皆さんへの「学校見える化宣言」なんだろうなと思います。体質は変わっていないのではないかという声もある中、地域・保護者の結びつきも強まり、「学校だけでなく、住民みんなで子育てできる地域にしたい」という思いも高まり、2021年春からコミュニティ・スクールの導入を目指されています。

学校・保護者・地域そして子どもたちも巻き込んでどんな資質・能力が必要か、その資質・能力を培うためのそれぞれの役割を明らかにしながら学校デザインや、地域デザインするといった本質の部分の対話を重ねてく必要があるのではないかと思います。

“いつか誰かが何とかしてくれるのではなく、目の前の問題を自分事として考えられる”当事者意識を芽

生えさせていくことが、今様々なところで求められているのだと思います。だから今、コミュニティ・スクールが全国で推進されているのだと考えます。

## 「未来の教室 オンラインキャラバン×GIFU」

9月22日にオンラインで開催された「未来の教室 オンラインキャラバン×岐阜」の動画がYouTubeにアップされました。新たな教育改革にチャレンジする岐阜市や飛騨市等の教育長や学園長が熱くビジョンを語ってくれています。何より冒頭での浅野さんの「新学習指導要領を実現してやろう！言葉だけでなく」が「未来の教室 オンラインキャラバン×岐阜」の内容をあらわしているように思います。3部に分かれており長時間になりますが、時間のある時に是非見ていただけたらと思います。



①[https://www.youtube.com/watch?v=X\\_bCz9GYwBU&t=1579s](https://www.youtube.com/watch?v=X_bCz9GYwBU&t=1579s)

②<https://www.youtube.com/watch?v=GJF4g76yprQ&t=22s>

③[https://www.youtube.com/watch?v=MKhYX\\_FiIzE&t=1476s](https://www.youtube.com/watch?v=MKhYX_FiIzE&t=1476s)

(文責：北本)